はな・みど通信（つうしん）

第36号（2017.5）

発行所
はなみど
花と緑の学習園
〒673-0005　明石市
小久保1丁目10-3
電話(078)924-6111
http://hanatomidori.sakura.ne.jp

お店で売っているアノお茶の野草

「花と緑の学習園」の見本園の少し日当たりの悪い所に、たくさんの花をつける草花があります。お店で売られている「ドクダミ茶」の野草「**ドクダミ**」です。花びらのように白く見える4枚の部分は葉っぱの一種で、その真ん中にある黄色いツブツブが花です。「ドクダミ」と付いているので「毒？」と思われがちですが毒はありません。ただし、葉っぱに触れると「東南アジアの市場を思い出す」香りがします。パクチー好きの人は平気かもしれません…。カメムシの臭いに似ているという人もいます。

コイツは小さいですが、かなりの強者です

梅雨を迎える前の5月半ば頃から、葉っぱの裏に小さな黄緑色のトゲがたくさんある虫に出会うことがあります。これは「イラガ」です。春に繭（まゆ）から羽化した成虫が葉の裏に卵を産みそれが孵化（ふか）すると、始めのうちは集団で固まって葉っぱを食べます。イラガの幼虫のトゲからは毒が出るので、刺されると非常に痛みがあります。発見したら素手で触れず葉ごと切り落とすか、薬を使うなどして退治します。刺されてしまったら毒を吸い出したり、水で洗い流したりします。

小さいですが、
刺されると電気が
走ったような痛み
があります。

園芸初心者

花緑守子（はなみどりもりこ）さんの花まる日記

「はな・みど」職員の花緑守子（別名はなもりさんは、花を枯らすオンナと言われます。この2年間、水やりがあまり必要ないエアープランツをカラカラにしたり、初心者向きのミニトマト栽培は肥料のやり過ぎで茎と葉っぱだけを巨大化させてしまいます。草花にさえも嫌われていると悲しむはなもりさんでしたが、今年の夏も自宅のベランダでミニトマト作りを決意。その様子を「はな・みど通信」で報告します。学習園館内でも成長の様子を掲示する予定。はなもりさんは収穫できるでしょうか？

今回
用意したもの
※土は、肥料
入りを買って
きた。

ミニトマトは
背が高くなるので
“支柱”を立てた。

植えた後の大切な
儀式。鉢の底から水
が流れるまでたっ
ぷり水をやった。

はなみどキャラクター

もっきーのツブヤキ：「花と緑の学習園」のホームページができました。オススメの花も載ってます！